



～やればできる～

伸びゆく我ら

令和3年11月25日発行

第22号

文責：校長 石橋博道

【11月の生活目標】おむすびそうじをがんばろう！

実りの秋…

校庭の銀杏が色づき始め、朝夕の冷え込みに秋の深まりを感じます。2学期も残すところ1か月となり、学校では、感染症が落ち着いている今のうちにと、様々な教育活動を展開しています。音楽の器楽演奏や家庭科の調理実習も感染症防止を徹底した上で実施しています。

全校集会(11/2)

2日は、久しぶりに、全校児童が体育館に集まり、全校集会を行いました。このときの私の話は、「什の掟（じゅうのおきて）」各教室に、右のポスターを掲示しています。

ご存知の方も多いと思いますが、旧会津藩では、日新館という藩校に入学する前の6～9歳の子どもたちが町ごとに「什（じゅう）」というグループを作って、自分たちでいくつかのきまり事を決めて生活していました。それが、「什の掟」です。まあ、右の例は、今の時代にはそぐわない内容もありますが…。いずれにしても、幼い子どもたちが自分たちで決めた心構えとしては、立派なものです。

その心がけ、自主性を本校の子どもたちにも学んでほしくて紹介しました。



音楽集会(11/16)

全校児童が集まったの音楽集会は5月以来でしょうか？今月の歌は「帰りの会のサンバ」。今回は3年生の担当で、「帰りの会」の様子を寸劇にして紹介し、サンバのリズムに乗って、元気に歌って踊りました。

全校のみんなも、元気に、そして笑顔になる集会でした。3年生のみんなありがとう！

縦割り活動スタート！(11/24)

本来なら、年度当初から、各班で仲良くなり結束を固めていくところですが、今年度はコロナ禍のために、延び延びになっていました。赤組・青組・黄組それぞれ6班、全18班に分かれて、顔合わせをしました。簡単な自己紹介とゲームをして楽しく過ごしました。もちろん6年生がリードしてくれるので安心です。残り4か月ですが、これから、もっともっと仲良くなり、楽しい思い出を作ってほしいと思います。



やらなければならないことは、
絶対にはやらないものではないです。
絶対にはやらないものは、
絶対にはやらないものではないです。
やらなければならないことは、
絶対にはやらないものではないです。
絶対にはやらないものは、
絶対にはやらないものではないです。

ならぬことはならぬものです

- ＜ある「什」の掟＞
- 一、年長者の言ふことに背いてはなりませぬ
 - 二、年長者には御辞儀をしなければなりませぬ
 - 三、虚言を言ふ事はなりませぬ
 - 四、卑怯な振舞をしてはなりませぬ
 - 五、弱い者をいぢめてはなりませぬ
 - 六、戸外で物を食べてはなりませぬ
 - 七、戸外で婦人と言葉を交えてはなりませぬ
- ならぬことはならぬものです

おめでとう！
 今回は、長崎市民美術展 ジュニアの部 書写部門で、賞をとった人たちを紹介します。

【教育員会賞】	■■■■■(1年)			
【奨励賞】	■■■■■(1年)	■■■■■(1年)	■■■■■(1年)	■■■■■(2年)
	■■■■■(2年)	■■■■■(2年)	■■■■■(2年)	■■■■■(2年)
	■■■■■(4年)			
【入 選】	■■■■■(2年)	■■■■■(2年)	■■■■■(2年)	■■■■■(2年)
	■■■■■(2年)	■■■■■(3年)	■■■■■(4年)	■■■■■(5年)
	■■■■■(6年)	■■■■■(6年)	■■■■■(6年)	■■■■■(6年) 敬称略